

みんなで作る

人権学習

～さいしょのタネをわたします～

Part4



高知県教育委員会

はじめに

人権学習研修マニュアルの作成にとりかかって、4年がたちました。これまで作成してきた「みんなでつくる人権学習～さいしょのタネをわたします～」のPart1からPart3は、「こんなに楽しい人権学習ならもっとしてみたい」といううれしい声とともに高知県内だけでなく全国各地でも活用されています。「担当者も学習者もお互いに本音を語り学び合うこの学習方法は、今の殺伐とした社会だからこそ必要ですね」という意見も聞かれ、一粒のタネから、人権の花が咲いている様子を感じています。

この本の作成にあたっては、次のことをめざしました。

- ◆地域の人権学習担当者が、自分たちでやってみようと思うものをつくろう！
- ◆地域の人を知りたいと思うような、また、高知県ならではの身近な内容や話題（話のタネ）を提供しよう！
- ◆参加者が自分のエピソードを交えながら話し合うことをとおして、共感し、さまざまな人権課題に気づいてもらえるようにしよう！
- ◆人権学習担当者も参加者も、元気が出るもの、「人権って大切」「おもしろい」と思ってもらえるものをつくろう！
- ◆人権課題解決に向けて行動する仲間をもっと増やしていこう！

今回は、各人権に共通する課題や普遍的な視点に焦点を当てた「さいしょのタネ」をおわたします。

それぞれの学習教材では、はじめに「話のタネ」を載せています。まずこれを見て、ねらいや伝えたいこと、すすめ方などを自分で考えてみてください。「話のタネ」はそのままコピーして使えるようにしています。人権教育課ホームページからダウンロードすることもできます。（<http://www.pref.kochi.jp/~jinkyou/>）

次のページからは、この「話のタネ」で人権学習を行う際のねらい（「Point ポイント

」）、展開例（「すすめ方」）、資料などを載せています。それぞれの地域の実態や、参加者の人数・男女比・年齢構成などによって、「話のタネ」を提示する方法、時間配分などを工夫して活用していただければと思います。

みなさんがこの本を使って研修をされたとき、いろいろな感想をもたれると思います。そういった感想や改善すべき点をぜひ教えてください。それをもとに、さらに充実したものにしていきたいと思っています。

人権学習研修マニュアルはこのPart4で終了しますが、今後もみなさんとともに「高知ならではの」学習教材を開発することができればと願っています。

平成19年3月

この本の使い方

全体で「1時間30分～2時間の研修」をイメージしての大まかな流れです。

今日の「ねらい」をしっかりもちましょう！

参加者が「居心地がいい」ことが大切です！

助走です。その距離は参加者によって変えてみましょう！

1 ウォーミングアップする時間を少しもうけましょう。 (10～30分程度)



話題提供のしかたは何通りもあります。工夫してみるのも楽しい！

2 この本に載せてある「話のタネ」を提供して、参加者のみなさんに話し合ってもらいましょう。

(60～90分程度)

※話し合いのなかで参加者から出されるエピソードを書き留めておく（メモ帳や黒板を利用するといいでしょう）、3のところで役立ちます。



エピソードは「言える範囲」で語ってもらいましょう。担当者も一人の参加者としてやりとりを聴き、状況を見ながら自分のエピソードや感想を入れていきましょう。参加者の意見が出やすくなります。

3 話し合いで出てきたエピソードや意見、「Pointポイント」をおりませながら、担当者の感想を伝えましょう。 (10分程度)



参加者のプライバシーについては十分配慮しましょう。

人権を守ることにマイナスの意見が出ることを恐れないようにしましょう。出てきた意見をまず受け止め、全体に投げかけられるようにして参加者からプラスの意見を引き出しましょう。解決のポイントは参加者のなかにあると考えます。

ねらいにせまれるような話し合いや感想がなかった場合は「私はこんなことを考えましたが…」など、担当者としての感想のなかに入れましょう。カンベキを求めなくてもいいし、無理にまとめようとしなくてもいいです。参加者の一人一人の気づきを大切にしましょう！

もくじ



はじめに	1
この本の使い方	2

話のタネ

SEED 1	愛さえあれば	4
SEED 2	あなたはどう思う？	8
SEED 3	誰にも言うんじゃないよ	12
SEED 4	ふるさと	16
SEED 5	違うけど	20
SEED 6	ある退職校長のはなし	24
SEED 7	じつは…	28
SEED 8	世間さんへ	32
SEED 9	ヒューマン通りの喫茶店 Part4	36

編集後記

父からの手紙	41
--------	-------	----

ふりかえりシート	45
----------	-------	----

みなさんの力をお貸してください	47
-----------------	-------	----

あなたの地域からのエピソード提供
担当者のみなさんのご意見

愛さえあれば

スーパーマーケットで立ち話・・・

〇〇さん
結婚したとねえ

へえ～
良かったねえ

それが
お相手は
※◎△の人
らしい・・・

ヒンヒン

そうなが～
ふう～ん...

ウチの娘やったら
ちょっと考えるかも
しれんわ・・・

本人どうしが
良かったら
いいのよ!!

愛があれば ♡

自宅にて

お母さん
明日、彼が
来るきね!!
ヨロシク

そうかね



お父さんは
何しゆう人?

で...その人
どこへお勤め?

えっ

家はどこ?

長男さん?

出身校は、どこ?



△△銀行へ
勤めゆうけど!!

いろいろと
調べちょかんと
いかんぞね!!
あなたのため
やきネ

何で
そんなに言うかな~
大事なのは本人やろ



Point ポイント

結婚は、本来当事者同士の合意によりなされるものですが、実際には、結婚する当事者とは関係ないところで結婚の条件が語られ、人の価値判断がされることなども多いのではないのでしょうか。結婚における知人と家族の会話をタネとして、他人事と自分事、タテマエとホンネが出てくる場面について話し合うことで、そのおかしさに気づき、そのことが差別につながるおそれがあることかもしれない、ということについて考えてもらいたいと思います。



すすめ方の例

- 1 4～6人のグループをつくります。
- 2 「話のタネ」を配り、読みます。その後、思ったことや考えたことを出し合います。
- 3 他人事と自分事、タテマエとホンネが出てくる場面について、自分のエピソードを思い出し、グループで話し合います。結婚だけでなく、身の回りで、これらが出てきがちな場面がないかを考えてみます。
- 4 担当者が、話し合いのなかで出てきた意見や  Point ポイント などをおりませながら、感想を言って終わります。

結婚紹介システム会員アンケートを使う例

参加者は、全員独身のつもりで、架空の結婚紹介システムを利用します。
書き込む内容を問うのではなく、自分事として結婚を考えたときに質問項目に対する違和感やとまどいを感じてもらうことをねらいとしていますので、記入したくない欄があれば書かなくてもよいことを伝えます。
記入しながら思ったこと、感じたことをグループで話し合います。
子どもの結婚と他人の結婚、自分の結婚について聞きたいことや判断基準などに違いがなかったかについても考えてもらいます。

日本国憲法

第24条 婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し、夫婦が同等の権利を有することを基本として、相互の協力により、維持されなければならない。

2 配偶者の選択、財産権、相続、住居の選定、離婚並びに婚姻及び家族に関するその他の事項に関しては、法律は、個人の尊厳と両性の本質的平等に立脚して、制定されなければならない。



インターネットでお相手探し

結婚紹介システム 会員アンケート

- あなたが、お相手に望む条件をお書きください。
特にご希望がなければ、結構です。

年齢	～	歳	身長	～	cm	年収	～	万円				
最終学歴	<input type="checkbox"/>	中学	<input type="checkbox"/>	高校	<input type="checkbox"/>	高専	<input type="checkbox"/>	短大	<input type="checkbox"/>	大学	<input type="checkbox"/>	大学院
職業	<input type="checkbox"/>	会社員	<input type="checkbox"/>	公務員	<input type="checkbox"/>	医療関係職	<input type="checkbox"/>	教育関係職	<input type="checkbox"/>	自営業	<input type="checkbox"/>	その他 ()
その他希望を自由にお書きください。												

- あなたについてのデータをお書きください。

氏名	現住所	
性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	本籍	
生年月日 年 月 日 歳	身長 cm	体重
最終学歴 年 月 卒業		
職歴	年収(税込) 万円	
資格	資産	
趣味	結婚歴 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (子どもの数 人)	
家族構成 父 (歳) 職業 母 (歳) 職業		
健康状態	血液型	
自己 PR		

※このアンケートは架空のものです。

あなたは どう思う？

①

あなたは公衆トイレで同和問題に関する差別落書きを発見しました。あなたはどこかへ連絡する？それとも何もしない？



②



少年犯罪報道、A誌は実名写真入りの報道をしましたが、B誌はその少年のプライベート面は一切報道しませんでした。あなたはどっちの報道に賛成？

③

公共交通機関の車内には優先席があります。あなたは必要と思う？それとも不必要と思う？



④

あなたの子どもが「結婚したい」と言っています。相手の親は自殺により他界しています。あなたはこの結婚を気にする？それとも気にしない？



⑤



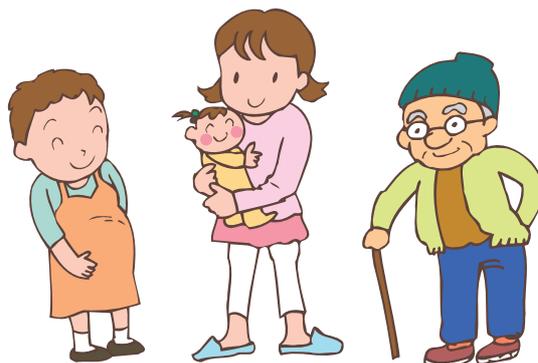
となりの家の人が犯罪を犯しました。あなたはその人の家族と今まで通り近所づきあいをする？それともしない？

Point ポイント

私たちの身の回りには、さまざまな出来事があります。これらの出来事のなかには、偏見や差別につながると思われる事柄が存在していることもあります。その出来事や背景を見つめ直すことでそのことに気づくことができます。また、県民に身近な人権課題以外にも多くの人権問題が存在します。それぞれのカードの事例をもとに話し合うことで、差別につながるようなことはないかを考えてもらえればと思います。

すすめ方の例

- 1 4～6人のグループをつくります。
- 2 「話のタネ」をグループに1枚ずつ配ります。
- 3 カードを切り離し、裏返して机の中央に並べます。
- 4 司会者を決めます。司会者は、裏返したカードを1枚選び、そのカードを読みあげます。
- 5 グループでは、カードに書かれてある事柄について話し合います。自分はどう思うか意見を出し合います。このとき記録者は、出された意見をメモしておきます。
- 6 1枚目のカードが終わると、時計回りで司会者と記録者を交代します。次の司会者は、2枚目のカードを選び、5と同様にします。
- 7 カードがなくなるまで同じことを繰り返します。
- 8 すべてのグループでの話し合いが終わったあと、1枚目のカードから、グループごとに出てきた意見を記録した人が発表していきます。担当者は1枚ごとに出された意見のポイントをホワイトボードなどに書いておきます。
- 9 以上の話し合いをとおして気づいたことや感じたことを発表し合います。発表できる人だけでかまいません。
- 10 担当者が、発表の中で出てきた意見や Point ポイントなどをおりませながら、感想を言って終わります。



差別落書き

差別落書きの事例には、同和地区の人を限定して、「死ね」、「キタナイ」といった、極めて悪質な内容のものもあります。

差別落書きは、同和地区の人々を意識的・意図的に侮辱し、傷つけるもので、不特定多数の人が見ることは、差別を助長したり、誤った差別意識をあおる危険があります。また、内容に陰湿なものが多く、同和地区の人々に強い衝撃と大きな苦痛を与える許されない行為です。

※ 差別落書きを発見した場合には、すぐに、施設の管理者や地元の市町村役場、県人権課、法務局などに連絡してください。

(出典) 「高知県の人権について」平成16年 高知県発行 から

新聞協会の少年法第61条の扱いの方針

1958 (昭和33) 年12月16日

少年法第61条は、未成熟な少年を保護し、その将来の更生を可能にするためのものであるから、新聞は少年たちの“親”の立場に立って、法の精神を实せんすべきである。罰則がつけられていないのは、新聞の自主的規制に待とうとの趣旨によるものなので、新聞はいつそう社会的責任を痛感しなければならぬ。すなわち、20歳未満の非行少年の氏名、写真などは、紙面に掲載すべきではない。ただし

1 逃走中で、放火、殺人など凶悪な累犯が明白に予想される場合

2 指名手配中の犯人捜査に協力する場合

など、少年保護よりも社会的利益の擁護が強く優先する特殊な場合については、氏名、写真の掲載を認める除外例とするよう当局に要望し、かつこれを新聞界の慣行として確立したい。

(出典) 社団法人 日本新聞協会ホームページから



少年法第61条 家庭裁判所の審判に付された少年又は少年のとき犯した罪により公訴を提起された者については、氏名、年齢、職業、住居、容貌等によりその者が当該事件の本人であることを推知することができるような記事又は写真を新聞その他の出版物に掲載してはならない

博愛座

公共交通機関等の車内に設置されている優先席は台湾では「博愛座」と表記されています。

これまで優先席といわれると、「シルバーシート」のようにお年寄りの方のためにという認識が多かったようですが、優先席は、体の不自由な方、乳幼児を連れている方、妊娠されている方、医療機器を使用されている方等も含めて対象にして設置されています。

「博愛」(＝だれでも平等に愛すること。)という言葉が意味するように、弱者や困っている人たちが社会のなかで大切にされる現れとして優先席が利用されるようありたいものです。

自責の念に苦しむ遺児 「家族思うなら生きて」

平成10年度以降、国内の自殺者数は3万人を超えて推移しています。その動機や原因は、健康問題、経済・生活問題などさまざまですが、残された家族をはじめまわりの人々に大きな影響を与えています。ここでは、中学3年生のとき、父親を亡くしたノブさん(22)＝仮名の事例を取りあげた記事を紹介します。

父の突然の死。中学生には、重すぎる現実だった。葬儀でも涙は出なかった。母が火葬のスイッチを押した時。泣き崩れるその姿に、初めて父への感情がわいた。「なぜ、こんな目に遭わなければならぬんだ」。何も語らず、家族を残して逝った父を恨んだ。

父は十年ほど前から難病と闘っていた。経営する会社は順調そうに見えたが、後になって一千万円の借金があったことを知った。何不自由なく、習い事も好きなようにさせてくれた父。「自分さえいなければ、借金をせずに済んだかもしれない」。自責の念に胸が締め付けられた。

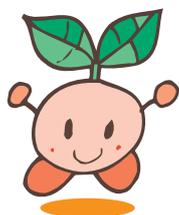
高校一年の夏。阿蘇で開かれた、あしなが育英会主催の奨学生の「つどい」に参加した。プログラムの一つに、自分を語る時間があった。父が自殺だったことは言わないでおこう、そう心に決めていた。

最初に大学生のリーダーが、親との死別体験を涙ながらに語った。同じ自殺遺児だった。「自分も一人じゃないんだ」。気が付くと、手を上げて父のことを話し始めていた。「お父さんが亡くなったのは、誰のせいでもないんだから…」。リーダーの言葉に救われた。声を上げて泣いた。

その日を境に、背中を向けてきた父の死にも、やっと向き合えるようになった。「父が選んだ死を、しっかりと受け止めてあげたい」。あしなが育英会が自殺の代わりに使う「自死」という言葉にも、肉親の死への尊厳と、「自らが選択した死」という意味が込められている。

(後略)

(出典) 熊本日日新聞2005年12月6日付朝刊



担当者みなさんへ

「気にする」「気にしない」のいずれかが正しいということではありません。なぜそのように考えたのかを取り上げ、参加者が課題と向き合うことを通して新たな気づきや発見につながるようにすることが大切です。(⑤についても同様です。)

誰にも言うんじゃないよ

高校時代にあったことを聞いてもらえますか？

いつもの通学のバスの中のことでした。おしりのあたりを何かモゾモゾとするんです。「もしかしたらチカン？」とすぐに思いました。でも、声が出なかったんです。間違っていると困るし、私がチカンしつようにあっていると周りの人たちに知れると恥ずかしいし。でも執拗しつように触られて、あまりの気持ち悪さに声が出ずにその場にしゃがみこむのが精一杯でした。

何もできなかった私は、その夜から変な夢を見るようになって、食事もとれなくなりました。私の様子ようすが変なことに家族が気づいてくれたので、思い切って相談しました。

すると父から「おまえがだいたいそんな短いスカートをはくからいけないんだ。」と叱られました。

母は「まあ、交通事故にあったと思いなさい。今度からは気をつけなさいね。お母さんぐらいの年になったらもうチカンなんて寄ってこないから大丈夫よ。」と言いました。それをうけて兄が大笑いしながら「誰がオバサンなんかさわるかよ〜。」と言いました。

おばあちゃんがぽつりと一言、「嫁入り前の娘が、まったく恥だよ。とにかく誰にも言うんじゃないよ。」

「誰にも言うんじゃないよ。」と私はひどく後悔しました。



Point ポイント

いろいろな人権侵害の場には被害者・加害者そして第三者がいます。被害者が黙ってしまい、「助けてほしい」と声をあげられないのは、このような女性の性被害だけではありません。その原因は何でしょうか。加害者が被害者に「黙っている」という脅しがあるかもしれません。しかし、ここで考えてほしいのは、第三者が「責任は被害者にある」・「大したことない」・「被害に遭うことは恥ずかしいことだから黙っている方がいい」などと思うことが、被害者が声をあげられない原因を作っている、ということです。

私たちが生活のなかで知らず知らずのうちに、傍観する第三者となってしまうことはないか考えてみましょう。

すすめ方の例

- 1 4～6人のグループをつくります。
- 2 「話のタネ」を配り、読みます。その後、気づいたことや考えたことを出し合います。
- 3 資料【1】のポスター①～③を見て、その変化について気づいたことを話し合います。
- 4 資料【2】・資料【3】を読んで、気づいたことや考えたことを出し合います。
- 5 「私」のように「誰にも言うんじゃなかった」と思わせないためにはどうしたらいいと思うか、考えて話し合います。
- 6 グループで出された意見を代表者が発表します。
- 7 担当者が話し合いのなかで出てきた意見や Point ポイントなどおぼろげながら、感想を言って終わります。

②のポスター
一に変えて被害届
がたくさん出るよう
になりました



資料

【1】警察の標語ポスターのうつりかわり

①

気をつけよう
甘い言葉と暗い道

②

チカン **アカン**

絶対に黙ってたらアカン
チカンの被害にあったら、勇気を出して警察官
若しくは番房の駅係員まで届けてください。
泣き寝入りをしてはならないあなたの勇気がチカンを
退散します。

チカン相談窓口(24時間)
TEL 06(6885)1234
FAX 06(6885)4407
大阪府鉄道警察隊
大阪府鉄道警察連絡協議会

③

チカン アカン

痴漢は犯罪です!
大阪府迷惑防止条例により厳しく罰せられます。卑劣な行為はやめましょう。

大阪府鉄道警察隊 大阪府鉄道警察連絡協議会
チカン相談窓口 / TEL 06(6885)1234 FAX 06(6885)4407

【2】

私の母は新聞を隅々まで読むことを日課にしています。いつもいろんな記事を見つけて私に話してくれます。しかし、母の記事に対する感想にはいつも疑問が生じます。たとえば、スピードを出し過ぎた車に高齢者がはねられて死亡した記事を見つけて「年寄りがうろうろしたらいかん。じっと家におるのが一番。」と言ったり、養護学校の教諭が女子生徒にわいせつ行為をしていた事件を見て、「知的障害があるき、いろいろされてもわからんがやろう。」と言ったり、またドメスティックバイオレンスの被害について知っても「そんな男と結婚するきいかん。」と言ったり。

私はいつも「でも、悪いのは被害者やないよね。」と言い返してしまいます。

【3】

私は中学校1、2年の時にいじめられたことがあります。原因は私がバレエ部でみんなの足を引っ張ってしまったから。毎日無視や陰口を言われ、とてもつらかった。(中略) つらくてつらくてずっと悩みつづけて何度も泣いた。だけど私は乗り越えられた。きっと一人だけど唯一私の味方になってくれた子がいたからだと思う。その子がいなかったら今の私はなかったと思う。たった一人の勇気のおかげで一人の命が救われた。私は勇気をもらった。私も誰かがつらいとき支えになってあげたいと心から思った。

2006年11月26日 朝日中学生ウィークリー【いじめ伝言版】より



ふるさと

【1】

ふるさと

作詞 高野辰之
作曲 岡野貞一

一 うさぎ追いし かの山 こぶな釣りし かの川

夢はいまもめぐりて 忘れがたき ふるさと

二 いかにいます 父母 つつがなしや 友がき

雨に風につけても 思いいずる ふるさと

三 志を果たして いつの日にか 帰らん

山は青きふるさと 水は清き ふるさと



〈話し合ってみましょう〉

- 「ふるさと」を歌ってみて（読んでみて）、どんな感想をもちましたか。
- ふるさとの風景に関して、「忘れがたき（忘れることができない）」ことはありますか。可能な範囲で紹介してください。
- 父母や友だちに関して、今でも「思いいずる（思い出される）」ことはありますか。可能な範囲で紹介してください。

ふるさと

「ふるさとをかくす」ことを

父は

けもののような鋭さで覚えた

ふるさとをあばかれ

縊死した友がいた

ふるさとを告白し

許嫁者に去られた友がいた

吾子よ

お前には

胸張ってふるさとを名のらせたい

瞳をあげ 何のためらいもなく

「これが私のふるさとです」と

名のらせたい

(丸岡忠雄 詩集「ふるさと」より)

破戒

青森県北津軽郡鶴田町妙堂崎

長峰利造 大正十三年七月十日生まれ

父太兵衛 母はる

癩園への旅立ちの朝

顔を歪めて父は言った

たえ口を裂かれるともこのことだけは

けつして言つな

父の戒めを守って四十五年

俺は死んだ人のように口を開かなかった

だが六月二十五日ライを正しく理解する日が

来るたびに思うのだ

俺が固く口を閉ざしていて誰に癩を正しく

理解せよと言つのか

俺は戒めの口を開こう

俺は罪によって生まれたのでもなければ

悪によって病人でいるのでもないのだから

父よあの朝あなたは許してくれと言つた

そして今私はあなたに許してくださいと言つ

すべての人の理解をもとめてあなたの戒めを

破るのだから

(桜井哲夫 詩集「津軽の子守歌」全集より)

※一九六三年、「救らいの日」から「らいを正しく理解する日」に変更。翌年、「ハンセン病を正しく理解する週間（六月二十五日を含む日曜日～土曜日の一週間）」となった。

心のなかのふるさと

「あなたのふるさとは どこにありますか」と聞かれれば

決まって 二つのふるさとを 思い浮かべた

私が生まれ育った 実家のある兵庫県

もう一つは 祖父母が生まれ育った朝鮮半島

在日コリアン三世の私にとって ふるさとは

なつかしさと 寂しさと そしてせつなさとが

まざり合っているよう

なつかしさ… それは

その昔 祖父母が子どもの頃によく遊んでいた

朝鮮半島にある山里の香りを思う時

寂しさとせつなさ… それは

帰るに帰れない 昔のよき時代の

ふるさとの姿を思う時

戦後六十一年の長い年月のなかで

人の生活も 人の心も移り変わり

ふるさとは

私から遠く離れていったような気がする

今 母となった私は 我が子に

「ふるさとは どこにあるの」と聞かれれば

きつと こう答えるだろう

「ふるさとは 私の心のなかにあります」と

(高知県・奥 静恵)

(2)



Point ポイント

「ふるさと」は自分自身のルーツとも言える場所です。しかし、「ふるさと」を思うとき、心に痛みを伴う人がいます。「これがわたしのふるさとです」と胸を張って語りたくても語れない人たちがいます。それはどうしてなのでしょう。

私たちには、その心の痛みを取り除くことはすぐにはできないかもしれません。しかし、その痛みがどれほどのものなのか想像することはできるのではないのでしょうか。人の心の痛みを想像し、自分と重ねて考えることをとおして、自分にできることは何か、やるべきことは何かが見えてくるのではないかと思います。

すすめ方の例

- 1 4～6人のグループをつくります。
- 2 「話のタネ」【1】を配り、読みます。
- 3 【1】についてグループで感想や意見を出し合います。（〈話し合ってみましょう〉を参考にしましょう。）
- 4 「話のタネ」【2】を配り、読みます。
- 5 【2】について、どの詩が印象に残ったか、それはどうしてか、グループで話し合います。
- 6 ○○町（参加者が暮らしている市町村）の人すべてが、「この町が好き」「ふるさとが自慢だ」と思えるために大切にしたいことについてグループで出合います。
- 7 担当者が、話し合いで出てきたエピソードや意見、 Point ポイント などをおりませながら、感想を言って終わります。



使い方…ちょっとしたアドバイス



- 同和問題については _____
「みんなでつくる人権学習」Part 1のSEED3・6・9が参考になります。
- ハンセン病回復者の人権については _____
Part 3のSEED9・10・11が参考になります。
- 外国人の人権については _____
Part 2のSEED1・2・3・7・8・9が参考になります。

丸岡忠雄さんと詩「ふるさと」について

詩人・丸岡忠雄さん。1929年、山口県に生まれる。

自分の子どもが誕生し、これまで自分が感じてきた「ふるさと」の重みを、重みと感じない、堂々と自分の「ふるさと」を語れる人間になってほしいという願いを込めてこの詩をよんだ。（詩集「部落—五本目の指を」（駱駝詩社、1969）に収載）。

部落差別により、自分や自分につながる祖先の人々が生まれ、暮らしてきた愛すべきふるさとを、隠さざるをえない多くの人々がいた。部落差別からの解放とは、その人々にとって、愛すべきふるさとを、「誇りうるふるさと」として取り戻すことを意味していた。

この詩は、同和教育読本「にんげん」をはじめ、さまざまところに転載されてきた。「自分のおかれた過酷な社会的立場から逃げることなく、心の奥深いところで、解放の叫びをうたいあげて」（「にんげん・指導の手引き」1985）いる。

桜井哲夫さんと詩「破戒」について

詩人・桜井哲夫さん。本名、長峰利造さん。1924年、青森県に生まれる。

1941年、17歳のときにハンセン病に感染していることを告げられる。その年の10月、父母に見送られて弘前駅から旅立った。父は、「家のために死んでくれ」と言ったという。

熊本地裁での「らい予防法」違憲国家賠償請求訴訟の原告勝訴を受け、2001年10月、60年ぶりにふるさとに帰郷。父母の仏壇の前で手を合わせる事ができた。

彼は、「口を裂かれるとも」ふるさとのことを「決して言うな」という父の戒めを破り、自らを、そしてふるさとを語り始める。それが、自分や親・きょうだい、患者たちを苦しめてきたハンセン病に対する偏見・差別をなくしていく唯一の方法だと気づいたからである。

82歳（2006年）の現在も療養所（群馬県：栗生楽泉園）で暮らしながら、詩作をとおして、ハンセン病の理解を求めて社会に訴え続けている。

呉 静恵さんと詩「心のなかのふるさと」について

呉 静恵（オ チョンヘ）さん。在日コリアン三世として、1963年に兵庫県に生まれる。子どもの頃、自分の「ふるさと」はどこなのかと、時々迷子になったような気がしたという。神戸で看護師として働いていたが、本名を名乗ることができず、通称名（日本名）で暮らす。

結婚のため高知県へ。自分に子どもができ、「この子たちに、在日四世としてどう生きてもらいたいか」を考えるようになって、改めて「在日」という立場に向き合うことができたという。「在日コリアンは世代を重ねるごとに、立場を自覚することが難しくなってくる。しかし、子どもたちには、自分たちのふるさと（ルーツ）をしっかりと伝え、ふるさとを誇り、胸張って生きていってほしい」と語る。

ハンゲル講座や人権学習の講師などでたくさんのお話を訪れている。そこで、子どもたちや親たちとの出会いをとおし、「ともに生きていきましょう」とメッセージを送り続けている。

違うけど

ある日のことです。いつも通勤のために乗るバスの中。

バスに乗ったとたん異臭がしました。乗客のほとんど全員があるところを避けるように立っています。目を閉じて眉間にしわを寄せている背広を着た男性。ハンカチで口元を押さえている若い女性。ひそひそ話をしながら目配せをしている女子高生。避けられている場所に目をやると女子高生が嘔吐おうとしていました。私は思わず近寄り、ティッシュペーパーを渡し、「大丈夫？」と声をかけると、まだつらいのか真っ青な顔で涙をためたまま、うなずいていました。窓を開けて「少し外の空気を吸ったほうがいいよ。」と促すと、大きく深呼吸をしていました。

やがて、まだ青い顔の彼女が会釈をしながらバスを降りていきました。私もいつものところで降りました。

降りて数メートル歩いた時です。知り合いが、小走りに近寄ってきて言いました。

「ねえ、さっきのバスの中にいた女子高生は、お子さん？」

知り合いも同じバスに乗っていたのです。「違うけど…」と答えて後の言葉を言うことができませんでした。



Point ポイント

自分以外のことに無関心の人が増えてきていると言われます。いろいろな原因が考えられますが、「人の気持ちをわかろうとしない」「人のいたみに共感しようとしていない」ことのあらわれではないでしょうか。

こういったことをどうやって変えていけばいいのでしょうか。例えば、育児や介護で悩んでいる人の気持ちを想像し、「何か手伝う事ない?」「困っている事はない?」と声かける（一步踏み出す）ことで、相手の状況はずいぶん違ってきます。日常生活での、相手のことを思うちょっとした心遣いが、人権が尊重された社会を築きあげていくことの第一歩になるのではないのでしょうか。

すすめ方の例

- 1 4～6人のグループをつくります。
- 2 「話のタネ」を配り、読みます。その後、思ったことや考えたことを出し合います。
- 3 資料の作文を配り読みます。
- 4 自分がつらいな、しんどいなと思っている時に助けてもらったことはないか、自分のエピソードを思い出し、グループで話し合います。
- 5 ちょっとした一声をかけることや心遣いができなかった経験はなかったか考えます。また、つらいな、しんどいなと思っている人のために一步を踏み出すためには何が必要か話し合い、グループで出されたエピソードや意見を代表者が発表します。
- 6 担当者が、話し合いで出てきたエピソードや意見、Point ポイントなどをおりませながら、感想を言って終わります。



資料



ぼくは、生まれつき足が不自由です。車いすに座っているぼくを見ただけでは分からないと思うけど、ひざから下は全く感覚がありません。（中略）

六年生になって修学旅行がありました。ぼくは前から、みんなといろんなところに行けることを楽しみにしていました。でも、おふろはどうやって入ったらいいのかな、ぼくの体の傷をみてみんなはどう思うのかなと五年生のころから気になっていました。

いざ行ってみると、心配していたことがふっとんでしまいました。ぼくの荷物を持ってくれる友だちがいました。車いすをおしてみんなの列とちがうエレベーターの道をいっしょに行ってくれる友だちもいました。大浴場では、マットをしくのを手伝ってくれたり、ぼくが忘れた物を部屋までとりに行ってくれたりしました。段のあるところでは、

「だいじょうぶかや。」

と、声をかけてくれました。とくに、みんなで一列にならんで背中をこすりあいこをしたことが思い出に残っています。（中略）

去年の冬、先生と二人で汽車に乗って高知市へ行ったことがありました。汽車の通路がせまくて車いすが車両の中に入れなくて、高知までデッキで過ごしました。バスも前の日に予約しておかないと車いす用のバスには乗ることができません。ぼくのように車いすに乗った人は、自由に旅行なんてできないんだと残念に思いました。

でも、うれしかったことがありました。車両に入れなかったぼくたちに、

「大変だったね。」

と、声をかけてくれた人がいました。また、列車に乗る時、何も言わずにさっと車いすを持ち上げてくれた人がいました。あまりにも突然の行動だったのできちんとお礼を言うことができませんでしたが、とてもありがたい気持ちです。設備の整っていないところでは、人の手助けや優しい言葉が助けとなります。（以下略）

妊産婦さんへの思いやり

妊娠中、特に初期は、赤ちゃんの成長はもちろんお母さんの健康維持をするのにとても大切な時期です。しかし、外見からは、妊婦であるかどうか判断しにくかったり、「つらい症状」がある場合もあります。もしも、あなたが住んでいる街や職場などで、このマークを付けているお母さんを見かけたら、皆さんからの思いやりある気遣いをお願いいたします。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。



マタニティマーク

厚生労働省パンフレットより

妊娠中又は3歳未満の子どもの母親の意識（平成16年調査）

外出先で困ること、周りの人たちに手助けしてもらいたいこと。



- 1位** 階段の上り下り/エレベーターやスロープがない/階段が多い（225人）
- 2位** バスや電車で席を譲ってもらえない（93人）
- 3位** 歩きタバコ/タバコの煙/禁煙対策がおくれている（66人）

外出先で手助けされたり、勇気付けられたいりして嬉しかったこと。



- 1位** バスや電車で席を譲ってくれた（205人）
- 2位** ベビーカーを運んでくれた/たたんでくれた（183人）
- 3位** 子どもをあやしてくれた/話しかけてくれた/見守ってくれた（121人）

資料：（財）こども未来財団「子育て中の母親の外出時等に関するアンケート調査結果」（解答1069人）より

ある退職校長のはなし

これは、私がある学校で校長をしていたときのはなしです。

私の学校では、外国人講師による英語教育が、週1回ずつ行われていました。

ある年、アフリカのA国の先生が、本校に着任されたことがありました。私は、その先生と話すとき、何のこだわりもなく、「黒人の人は。」を連発していました。

あるとき、とても言いにくそうでしたが、

「校長先生は、なぜ、黒人、黒人とおっしゃるのですか。どうしても肌の色で言わなければなりませんか。」

と言われたことがありました。

その時、「あっ」と気づかされました。

「そうですね。すみません。そういえば、アメリカ人、イギリス人とは言っても、白人の人とは言いませんね。」

と、今までのことを反省しました。

「そうですよ。黒人といわれて気にしない人もいますが、でも、アフリカ人とか、A（国）人とか、呼ぶのが自然ではないかと思うのです。」

何気ない会話のつもりが、相手に不快な思いを与えていたのです。

また、このようなこともおっしゃった。

「こういう仕事をしていると、運動会などのおり、多くの学校から、ご招待をいただくのですが、わたしは、ある理由で、行きたくないなあと思うのです。」

それは、こういうことだった。

運動会に招待されて行くと、来賓として迎えられるが、来賓のための種目に強く出場を勧められる。それで、走ることになるのだが、元来、その先生は走るのが苦手で、遅いのだそうだ。

すると、会場にいる人の多くが笑う。

「黒人のくせに、あんなに遅いよ。」

などと聞こえてくるのだそうだ。

日本人には、アフリカ人は走るのが速いという固定観念というか、先入観があり、それで、遅いのをみると、あざ笑うのだろう。

でも、それっておかしくないか。日本人だって速い人もいれば、遅い人もいるはず。アフリカ人だって当然同じだ。そういう固定観念、先入観はなくしてほしい。



Point ポイント

一人一人の個性が尊重される社会をつくっていくことが、誰もが幸せにさせることにつながっていきます。たくさんの情報があふれた社会のなかで、人から聞いた話やうわさを鵜呑みにし、偏った見方をしていることはないでしょうか。『無知は偏見を生み、偏見は差別を生む。』とも言われます。先入観や思い込みによって、人をひとくくりに判断するのではなく、その「人」自身を理解し、認め合うことの大切さを感じてほしいと思います。

すすめ方の例

- 1 4～6人のグループをつくります。
- 2 「話のタネ」を配り、読みます。
- 3 「固定的な見方」や「決めつけ」をキーワードに、自分のエピソードを思い出し、グループで話し合います。
- 4 「固定的な見方」や「決めつけ」により、悲しい思いやいやな思いをすることをなくすには、私たちはどうしていけばよいかを、グループで話し合います。
※ 資料の【みなさんこんにちは 大家好！
（ダージアハオ 中国語）】
【G. W. オルポートによる偏見の定義】も活用できます。
- 5 グループで話し合ったことを代表者が発表します。
- 6 担当者が、話し合いのなかで出てきた意見や Point ポイントなどをおりませながら、感想を言って終わります。

P27のシートは
ウォーミングアップとして
使うこともできます。

「あの人は……だから」とか「……はきっとあのんだ」とか「固定的な見方」や「決めつけ」で判断してしまったことはないか、また、「固定的な見方」や「決めつけ」で判断されたことはないかなど思い出してみましょう。



みなさんこんにちは 大家好！ (ダージアハオ 中国語)

高知県国際交流員 劉梅 (リュウメイ) さん

はじめまして、中国からの劉梅です。2005年4月に国際交流員として高知県に配属されました。最初の頃は、日本での生活に不安を抱えていましたが、皆さんがいろんな面から助けてくださって、高知での生活に慣れてきました。通訳、翻訳、中国文化講座、学校訪問などの仕事をして、楽しく充実した毎日を過ごしています。

大家好！

(みなさん こんにちは)



I LOVE 高知！

高知は綺麗な山があり、太平洋がすぐ前にあって、たいへん自然環境に恵まれたところですよ。高知には大きな海のように気持ちの大きい人が多く、いつも親切で優しく人に接してくれました。おかげさまで、心温まる思い出をいっぱいもらいました。高知は私にとって非常に特別で温かい所ですので、出張して高知に帰った時、自分の家に戻るような気がします。

日本独特の「国際感覚」

ちょっと残念なことは、「外国人は目が青くて金髪で英語を話す人」、「外国とは、アメリカやヨーロッパ」という、とても簡単でとても危ない国際感覚を持っている日本人が多いことです。学校訪問や各種国際交流イベントの際によく感じるのは、どのイベントもやはり「英語圏の人と英語で話をする」ことになります。そこで、アジア人は居心地の悪さを感じがちです。

同じアジア人なので、お互いに尊重して協力するのは、何よりだと思います。「知らなかったら、興味を持たなかった」と言われた通り、大部分の日本人が、中国のことをよく知らないから、サングラスをかけたように偏った見方で今の中国を見る日本人が多いのです。国際交流員として自分の国のことを日本の人々に知ってもらうために頑張りたいと思っています。

G. W. オルポートによる偏見の定義

偏見とは、十分な証拠なしに、他人のことを悪く考えることである。

偏見とは、ある集団に属しているある人が、単にその集団に属しているからとか、それゆえにまた、その集団の持っているいやな特質を持っていると思われるとかいう理由だけで、その人に対して向けられる嫌悪の態度、ないしは敵意ある態度である。

予断は新しい知識が表れても、それが改められない場合にのみ偏見となる。偏見の持つ効果は、必ずしも偏見の対象自体のせいではなく、ある種の不利な立場に当人を陥れてしまう点にある。



これぞ！土佐人！！ **ほんとにホント？**



1	ヒーローは絶対、坂本竜馬だ。
2	テレビで聞く土佐弁にいつも歯がゆい思いをしている。
3	JRのことを「汽車」と呼ぶ。
4	酒の強い人を見ると、「負けられん」とガッツがわく。
5	小中学校の運動会のダンスは、当然「よさこい鳴子踊り」だった。
6	アイスクリームのことも「ケーキ」と呼ぶ。
7	場所を尋ねられたとき、道順を「右・左」ではなく、「東・西・南・北」で教える。
8	ケガでも病気でも、なんでも「たぬきの油」で治そうとする。
9	家のどこかに、鳴子と竜馬グッズがある。
10	男は「いごっそう」、女は「はちきん」である。



ホームページ 「ご当地の踏み絵」より

<http://www.linkclub.or.jp/keiko-n/go.html/gototi.html>



兄弟姉妹による性格 **ほんとにホント？**

兄・姉	まじめ・しっかり者・おっとり。融通がきかない。度胸がなく権力に弱い。人見知りする。
真ん中	面倒見がよい。自己表現が下手。一度怒ると大変。
末っ子	世話好き。要領がよい。甘えん坊・わがまま。おしゃべり。お調子者。
一人っ子	のびのび・マイペース。体裁を気にする。感受性が強い。

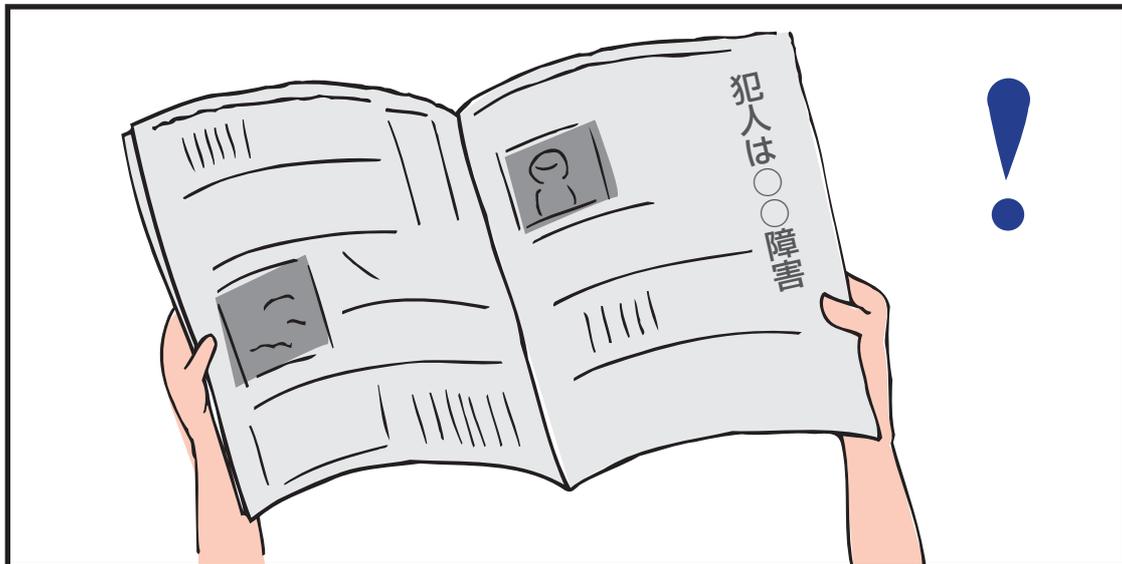


血液型による性格 **ほんとにホント？**

A 型	きちんと計画を立て、慎重に行動する。まじめ。独占欲が強い。
B 型	自分を信じて行動する。マイペース。計画性がない。
O 型	細かいことを気にせず、その場その場で対処する。負けず嫌い。
AB型	器用。多趣味。安心するまでは自分を出すことができない。二面性。

じつは・・・

【1】



【2】

土佐子さんは、ワイドショーが大好きで、よく見ている。
ある日、女性タレントのAさんがトーク番組に出ていた。Aさんの子どもは1人だけだ。

男性司会者Bの

「少子化の時代ですからねー。でも、1人はかわいそうですよ」

「どうして次のお子さんを作らないんですか？」

という言葉に土佐子さんは

「そうよそうよ！仕事ばかり優先しゆうがやない？」

と大きくなずいた。

Aさんは「そうですね…」と黙って笑っていただけだった。



まあ、そうやったが〜
いろいろ他人は知らんのに
言うきねえ



2か月後、週刊誌に「タレントA，不妊治療に通う！」と書かれていた。Aさんは二人目が欲しくてずっと不妊治療に通い続けていたというのだ。

「まあ、そうやったがかえ、たまあるか、かわいそうに。Bさんゆうたら、何にも知らんくせに一方的にあんなこと言うて。いかんねえ！」
…自分の態度はすっかり忘れていた土佐子さんだった。

Point ポイント

メディアから発信される情報はその切り口によって、意図的であってもなくても取材対象、あるいは読者や視聴者を傷つけている場合があります。また、情報の一部を見聞きした人が誤認してしまう場合もあります。

普段私たちが、何気なく見ている新聞、テレビ、ラジオ等の情報について、様々な背景を読み取ったり、それぞれの人の立場に立って考えてみたりというように自分の中にフィルターを持って情報を受信することが大切になってくるのではないのでしょうか。

すすめ方の例

- 1 4～6人のグループをつくります。
- 2 「話のタネ」【1】を配り、読みます。その後、感想を出し合います。
- 3 「話のタネ」【2】を配り、読みます。その後、感想を出し合います。
- 4 今まで、メディアの情報を見聞きして、勘違いしたり、鵜呑みにしたりしてしまったことはないか、一人一人エピソードを思い出し、グループで話し合います。
- 5 グループで出された意見を代表者が発表します。
- 6 担当者が、話し合いのなかで出てきた意見や Point ポイントなどをおりませながら、感想を言って終わります。



使い方…ちょっとしたアドバイス



- 障害者と犯罪については _____
「みんなでつくる人権学習」Part 2 のSEED12が参考になります。



風評被害の事例

災害、事故、不適切あるいは虚偽の報道などにより、生産物やサービスの質の低下を懸念して消費が減退することにより、それらとは関係のない業者が経済的損害をうけること。

2000年、伊豆諸島における三宅島の噴火により、直接影響を受けていない伊豆大島や八丈島への旅行キャンセルが殺到し、観光客が激減した。

2004年鳥インフルエンザに感染した疑いのある鶏肉・鶏卵が京都府、滋賀県、大阪府に流通したとされ、鳥インフルエンザにより健康被害などは発生しないにもかかわらず、鶏肉の売り上げが減少した。



小社会

同じ食材を使っても世界各地の料理法はさまざまだが、中には共通する食べ方もある。カキを生で食べるのがその一つで、新鮮なカキのおいしさに民族の壁はないのだろう。▼西洋では「英語のつづりでRのない月（五月八月）にはカキを食べるな」といわれる。十二月から一月が最もおいしいとされるが、ことは消費が低迷している。ノロウイルスなどが原因の感染性胃腸炎が猛威をふるっているからだ▼ノロウイルスの感染原因の一つに、カキなど二枚貝の生食があるのは確かだろうだが、今季はカキからの感染が確認された例はない。感染が広がる中で「カキは危ない」という風評が独り歩きし、養殖業者がとぼちちりを受けた格好▼こんな風評被害はたびたび起きている。カイワレ大根やホウレンソウは大騒動になったし、本県のキンメダイなども被害に遭った。新潟県では中越地震の後、被害が小さかった地域でも観光客の足が遠のいた。いっどこで起きてても不思議でない状態だろう▼評論家の松山巖さんは「つわさの遠近法」（ちくま学芸文庫）で、時に社会的な事件にまで発展する背景について、「つわさは真実でなくとも真実として訴えかける力があるから」と分析している。誤解であれ、意図的なのさであれ、風評の持つ怖さがそこにはある▼インターネットなど情報通信技術は飛躍的に発展したのに対し、人間の頭はほとんど変化していない。風評を悪用しようとする人間にとっては、願ってもない環境といえそうだ。

世間さんへ

ぼくの名前は、土佐たい平。小学校5年生です。

お母さんやお父さん、となりのおじさんや向かいのおばさんが話しているのを聞いて、ぼくはときどき、不思議に思うことがありました。

「世間さまに恥ずかしくない生活をしなさい。」

「私たちは賛成よ。でも、世間さまがねえ…。」

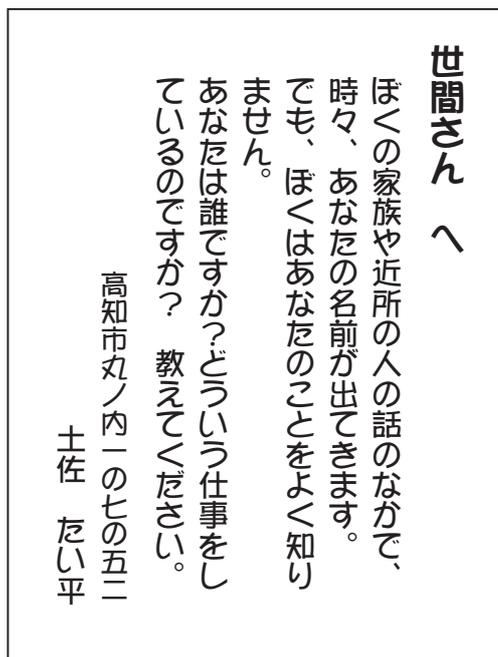
「世間の口に戸はたてられないものなのよ。」

この前もテレビを見ていると、記者会見で会社の社長さんが頭をさげていました。

「世間をお騒がせして申し訳ありません。」

みんなの話に出てくる「世間」って、一体誰なんだろう？

ぼくはある日、思い切って「世間」さんにハガキを出してみることにしました。



ハガキをポストに入れた次の日、学校から帰って郵便受けをのぞくと、ハガキが一枚入っていました。「『世間』さんからだ！！」とうれしくなりました。

でもそれは、昨日ぼくが「世間」さんに出したハガキでした。



Point ポイント

「世間体」を気にしたり、「世間」を意識して行動したりしたことはありませんか。

「私はいいのですが、世間体が…」という話を聞くことがあります。自分の意見や考えを大切にすることではなく、「世間」に同調しようとしています。「世間」を隠れみのにして自分の都合のよいようにしようとしているのかもしれない。でもそれは、時として人を傷つけたり、自分自身が生きづらくなることにつながったりします。

「人権を大切にすること」という視点に立って、自分で考え、行動することを積み重ねていきましょう。それが、「世間」とらわれず、偏見や差別が認められない社会をつくっていくことにつながっていきます。

すすめ方の例

- 1 4～6人のグループをつくります。
- 2 「話のタネ」を配り、読みます。
- 3 思ったこと、考えたこと、感じたことなどをグループで出し合います。
- 4 「世間」にかかわる自分のエピソードを思い出し、グループで話し合います。世間の目を意識したこと、世間を気にして行動したこと（世間を気にせず行動したこと）などを振り返ります。それによって、嫌な思いをしたり、させたりしたことも、可能な範囲で出し合います。

※参加者が世間に対するイメージをふくらませるために、資料【1】「世間の目を意識するとき」を活用するといいでしょう。

- 5 資料【2】「世間が悪い」を読み、由紀江さんにとって世間とは何かを考え、話し合います。
- 6 話し合いで出てきた意見やエピソード、Point ポイントなどをおりませながら、担当者が気づきや感想を言って終わります。

※まとめとして、資料【3】「世間って誰？何？」を活用することもできます。



資料

【1】世間の目を意識するとき

服装・身なり	近所づきあい	家族構成	生活習慣
しきたり	結婚	離婚歴	仕事（職業）
出身（生まれ）	家柄	教育（学歴）	性別
年齢	障害	病歴	など

【2】世間が悪い

由紀江さんは、日頃から、
「私は差別なんてしないわ。だから人権問題なんて関係ないわ。人権問題なんて差別する少数の人、個人の問題よ。」

「そんなに人権学習や人権研修なんてする必要ないんじゃないの？」
とっていました。

由紀江さんのお兄さんは同和地区出身の人と結婚し、現在、由紀江さんのいるまちにある同和地区に住んでいます。お兄さんの結婚のとき、由紀江さんも両親も、「本人同士が結婚したいのだから反対する理由などどこにもない」と賛成したそうです。

ところがある日、私は由紀江さんからこんな話を聞きました。

由紀江さんの家にお兄さんの子どもの隆也ちゃんが泊まりに来ていたときのことで。夜10時頃になって、隆也ちゃんは急に家に帰らなくてはならなくなりました。由紀江さんはとても疲れていたのでも、タクシーを呼んで隆也ちゃんを送ろうしたそうです。でも、その時、お兄さんの家が同和地区のなかにあることを思い出し、考え込んでしまいました。結局、由紀江さんが自分で車を運転して送って行ったそうです。

由紀江さんに
「なぜタクシーを呼ばなかったの？」と聞くと、由紀江さんは
「だって、この家（嫁ぎ先）からタクシーで同和地区へ行くと、この家が同和地区に関係があると思われるでしょ。だから、家のことを考えると呼ばなかったのよ。」
「これって差別したことになるの？」

「私は差別しようと思ってしたのではないのよ。私は差別がいけないことだとわかっているわ。」
「私がタクシーを呼ばなかったのは世間が悪いのよ。世間が私に差別の気持ちをもたせたのよ。世間を変えて。」
と言ったのでした。



【3】世間って誰？何？

私は、県立の女子高校に通学していました。女子高校に通っているということで、服装、言葉の違い、行儀など厳しくしつけられました。その時、両親の口癖は「世間にもっともない」「世間に笑われる」でした。

私は、世間って何だろうと思いました。

初めのうちは「世間とは親戚のことだ」と思っていました。でもそうではないらしい…？

次に、「世間とは近所のことだ」と思いました。でも、どうもこれも違うらしい…？

そして最後に考えついたことが、「世間とは、それを言っている人の心だ！」

私は、こういう結論に至りました。

みなさんは、どう思いますか？

ある女性の投書から

「世間」といわれると隣近所の人間とか、会社の人間とか、同窓会の人間とか、ばくぜんと、自分をとりまく具体的な人間のことをイメージすることが多いと思う。

しかし、これは大事なところなのだが、「世間」は具体的な人間のことでない。「世間」は、あくまでも私たちの頭のなかにかたちづくられた共同の観念、つまり一種の共同幻想なのである。

人びとの頭のなかにやどる観念であるために、ひとによって「世間」が狭かったり、「世間」が広がったりするわけなのだ。

「『世間の目』なぜわたる世間は『鬼ばかり』なのか」（佐藤直樹：光文社）より転載



ヒューマン通りの喫茶店 Part 4

ここは、ヒューマン通りの喫茶店。店の入口には《みなさんに心から楽しんでいただけるよう、差別する人をお断りします》と張り紙が貼られています。

さてさて、今回はどんな展開になるのやら…。

場面1

なみちゃんとまりちゃん、店に入ってくる

おばちゃん なみちゃん、まりちゃん、いらっしやい。
今日は何にする。

2人 こんにちは、おばちゃん。

なみちゃん ホット2つお願いします。

おばちゃん はいはい、ホット2つね。

まりちゃん おばちゃん。毎日暑いね。

おばちゃん ほんまやね。日本の南のほうは、温帯から亜熱帯に変わったみたいやね。高知は、夕方に毎日スコールみたいな雨が降りゆうもんね。

まりちゃん そうやね。

なみちゃん あれっ、今日はマスターおらんがやね。

おばちゃん 今日はマスターの友だちが亡くなって、その人のお葬式に行っちゆうがやき。

なみちゃん そう。亡くなったマスターのお友だちって、何歳くらいの人？

おばちゃん おばちゃん、そこまで聞いてないんで、わからんで。

そこへ、マスターが店に帰ってくる 店の前で、体に塩を振りかける

マスター ただいま。
まりちゃん、なみちゃん、いらっしやい。

2人 こんにちは。

おばちゃん マスター、おかえり。外は暑かったろう。
(2人にコーヒーを持ってくる)

まりちゃん はい、ホット2つね。

おばちゃん おばちゃん、ありがとう。
そうそう、マスター、お友だちが亡くなったがやって。

マスター そうながよ。小学校からの同級生や。

なみちゃん マスターの同級生やったら、まだ、みてる歳やないのね。

おばちゃん なみちゃん、若いのに“みてる”っていうきれいな土佐弁使いゆうね。

マスター げに、まっこと。

まりちゃん マスターが急に変な土佐弁しゃべり出したちや。

おばちゃん マスターの土佐弁も変やけどね、近頃の若いもんの言葉は乱れちゆうで。携帯でのメールのやりとりなんか、日本語を壊しゆう気がする。

マスター げに、まっこと。

まりちゃん おばちゃん、マスターも壊れゆうね。

おばちゃん げに、まっこと。

まりちゃん もう、2人ともふざけてからに。

なみちゃん ところで、マスター今日お葬式って、言いよったけど、今日は友引やないが？

マスター そうながよ。今日は友引ながよ。お葬式に来ちよったもんも、どうしてこんな日に葬式するがやろっていよったで。

まりちゃん ヘえ〜、私初めて聞くけど、何か友引の日にお葬式したらいかん理由があるが？

おばちゃん まりちゃん、そんなことも知らんが。友引の日に葬式をすると、友を引き寄せていっしょに冥土へ行くって言われちゆうがよ。

なみちゃん けど、それ迷信やないが？日付を6で割って、あまった数字で、大安とか先負とかを決めるって聞いたことあるがやけど。

おばちゃん ほんとうはそうながよ。六曜は、昔中国で、勝ち負けを占うときに使うちよったがやけど、日本に入ってきて、江戸時代に今みたいな形になったゆうで聞いちゆうで。

マスター おばちゃん、そんなことゆうても、たいがい世間じゃあ、結婚式は仏滅の日にはせんし、お葬式は友引の日にはせんちや。

おばちゃん そうやね。

まりちゃん でも、おばちゃん。わたしらあ、若いもんはあんましそんなこと気にせん。私の友だちは、仏滅のほうに結婚式の料金が安いゆうて、仏滅の日に結婚式挙げたがやき。

マスター けど、ご両親は反対したろうね。

まりちゃん したした。それで、もうちよっとで、ご両親が結婚式に出席せんとかやったがやって。

おばちゃん そうやろうねえ。

若いもんとわたしらあ感覚は違うもんな。

マスター おばちゃん。いつまでも喪服着ちよったら、仕事にならんき、着替えてくるきね。

なみちゃん それやったら、私らあも、そろそろ仕事に戻るか。

まりちゃん そうやね。

2人 マスター、おばちゃん、ご馳走さま。

2人そろって店を出る

店の常連さん

カップル



登場人物の紹介

ここはヒューマン通りの喫茶店。
テンポのいいおばちゃん
とマスターがいます。



おばちゃん マスター なみちゃん まりちゃん

ヒューマン通りの喫茶店には、駐車スペースが5台あります。そのうち1台は、車いすのマーク  があり、車いすを使う人でも利用しやすいよう十分なスペースがあります。さてさて、今回はどんな展開になるのやら……。

場面2

店の中では、マスターとおばちゃんが
ヒマそうに会話をしている

マスター 雨降りゆうね。
おばちゃん そうやね。降りゆうね。
マスター お客さん、来んね。
おばちゃん そうやね。来んね。

そこへ、車いすのマークのスペースに
1台の車が駐車する

おばちゃん マスター、車いすのマークのスペースに車が止まったぞね。
マスター そやね。やっとお客さんが来たがやね。車椅子の人やったら、雨も降りゆうし、傘でも持って行っちゃおか。
おばちゃん え〜。マスター、見てみて、車いすの人やないで。わあ〜、男の子は茶髪にピアスしてるわ。女の子はヘソピアスで。
マスター なんや、車いすの人やないが。それにしても、なんか怖そうやにゃ。
おばちゃん マスター、そんなこといいよらんと、さっさと行って、車のけてもらい。男やろ。
マスター はいはい。けんど、怖そうやにゃ。

マスターぶつぶつ言いながら、
店の外へ出て行く

マスター あの〜。
カップル男 なんや、おっさん。
マスター (少しびりりながら) あのね、君たち。そこは、君たちの車を止めるところではありません。
カップル女 おっちゃん、駐車場に車止めたらいかんがあ？
マスター そうやないがやけんど、君たちが駐車したところは、車いすのマークがあるところやろ。
カップル男 はあ。
マスター そこは、障害者とか高齢者とか、体の不自由な人が乗り降りしやすいように駐車スペースも広くとちゅうし、あまり歩かんでもえいように店の入り口の近くにとちゅうがよ。

カップル男 (頭を下げながら) ああ〜、ごめんなさいね。全然気がついてませんでした。
カップル女 おんちゃん、ごめんね。すぐのけます。車はとなりに止めたらいいですか？
マスター 空いてるとこやったら、どこでもえいで。

マスター、胸を張って店に戻ってくる

おばちゃん マスター、やるね。
マスター まあ、こんなもんちや。ポンポンってゆうてきちゃった。
おばちゃん マスター、どんなことゆうたが？
マスター ほやから、ポンポンとよ。

カップルの2人、店に入ってくる

おばちゃん いらっしやい。
カップル こんにちは。
おばちゃん 注文は何んにしますか？
カップル男 アイスコーヒー2つ。
おばちゃん マスター、アイスコーヒー2つね。ところで、あんたらマスターに何言われたが？
カップル女 君らが車をとめたところは、障害者用の駐車場から君らの車を止めたらいかんって。
おばちゃん マスターが、そんなことゆうたが。ポンポンと。
カップル男 いやあ、ポンポンと、というよりは、やさしく、親切にねいにゆわれました。
おばちゃん ははあ〜ん。そうか。あんたら、見た目は派手で怖そうやけど、ほんまはエイ子みたいやね。
カップル男 おばちゃん、僕ら2人、人様に後ろ指差されるようなことはしやせんぞ。
おばちゃん ごめん、ごめん。おばちゃんがゆうたことで、気い悪うしたがやない？
カップル女 よっしゃ、今日は、おばちゃんがおごっちゃお。
カップル男 え〜、ほんま？おばちゃん、ありがたう。
おばちゃん おお、お言葉に甘えて、ご馳走になります。
おばちゃん いやいや、マスターにはお金もろうたことにしちよくだけやき、あんまり気にしなや。
おばちゃん 今日は、ゆっくりしていきや。
カップル はい。

6月のある日、高知県で降る雨は、上からだけではなく、下からも？降ってきます。
そんな大雨の日、さてさて、今回はどんな展開になるのやら……。

場面3

まりちゃんとなみちゃん、店に入ってくる

2人 こんにちは。
マスター いらっしやい。
おばちゃん いらっしやい。外はすごい雨が降りゆうね。2人とも濡れんかった？
まりちゃん もう、靴がびしょびしょ。
高知の雨は、上からだけ違ごうて、下からも降ってくるがやもんね。
なみちゃん 私、レインコート着ちよったけんど、やっぱし足元が濡れてしもうたちや。
おばちゃん ほんまや。2人とも、早よ、このぞうきんで拭きや。
なみちゃん おばちゃん、ぞうきんやのうて、タオルはないが？
おばちゃん ごめん、ごめん。このタオル使こうてや。
マスター ところで、お二人さんは、何を注文するがかね？
なみちゃん 私、ホットお願いします。
まりちゃん 私は、カツ丼とラーメン。それに、デザートにフルーツパフェとチョコレートケーキをお願いします。
おばちゃん まりちゃん、よう食べるね。けんど、おばちゃんは若いときに、焼肉定食とエビフライ定食、それに親子丼とうどん食べて、デザートにはチョコレートパフェとオレンジジュースや。
どうや、おばちゃんの勝ちやろ。
なみちゃん おばちゃん、すごいね。けんど、まりちゃんは競争しゆうがと違うがで。ちょっと、怒っちゆうが。
マスター へえ〜。まりちゃんはストレスを食べて発散さすタイプながや。わしは、お酒やね。あんまり強うないけんど、カーッと飲んで、スツと忘れる。
まりちゃん 私は、カラオケやね。一人で行って3時間歌い続けたことあるがやき。途中、何でカラオケに来たかも忘れて、一人熱唱しよって、おかしかったや。
おばちゃん 何か違う方向に行きだしたちや。ところで、まりちゃんは何にそんなに腹立てちゆうが。
まりちゃん 今日、バスに乗ったが。
おばちゃん ほお〜。
まりちゃん そしたら、自分の荷物を隣に置いて、2人がけのいすに座っている人が何人もおるが。
マスター それで。
まりちゃん それで、バスの運転手さんに、雨の日で混でるから荷物は膝の上か棚に置くようにゆうてもろうたがやけんど、誰っちゃあ、のけんが。
おばちゃん それで、怒っちゆうがが。
まりちゃん そう。けんど、それだけと違うが。
なみちゃん そう、それだけと違うが。まあ、みなさん聞いちゃって。私は何回も聞いちゃうき。
まりちゃん だあれも、のけんき、学生さんに、荷物のけて座らせてくれるって声かけたがやけんど、無視。

マスター あちゃ〜。そりゃあ、いかん。
みんなあ、自分のことしか考えてないがやね。
おばちゃん 自分のことというより、他人のことが考えれんがやろうね。
なみちゃん 雨の日のバスってゆうたら、傘を丸めずに、そのまんま通路側にかけちゆう人もおるろう？あれも人のこと考えてないね。自分は傘にあたらんようにしちゆうけんど、そこを通る人は傘で濡れるがやき。
おばちゃん 私らあの子どものときは、親から人様の迷惑にならんように、人ごみに入るときは、ちゃんと傘は丸めなさいって、言われたけんどね。
マスター 人様の迷惑にならんようにか。昔はよう聞いたけんど、今はほとんど聞かれんなったねえ。
そうか。ほんで、まりちゃん怒っちゆうがが。
まりちゃん そう。今日は、ほんまに最悪ちや。
おばちゃん まあまあ、そんなに怒らんと。今日は、まりちゃんにおばちゃんがオレンジジュースおごちやお。
まりちゃん わあ〜、ありがとう。
マスター おばちゃん、また、わしに内緒で、お金をもらおたことにする気やねえ。
おばちゃん エーッ。マスター知っちよったが？
マスター あったりまえや。ズーっと前から知っちよったで。その分、おばちゃんの給料から引いちゃったけんどね。
おばちゃん あちゃ〜。それやったら、今日はマスターが2人に、おごちやってや。
マスター しゃーないな。おごちやお。
2人 マスター、ありがとう。
なみちゃん あっ、見てみて、外。雨が上がり、きれいな虹がかかちゆう。
おばちゃん ほんとやね。きれいやね。ほお〜ら、まりちゃん。えいことがあったやんか。
まりちゃん ほんまやね。悪いこともあったら、えいこともあるがやね。
マスター もうすぐ、おいしいコーヒーと料理ができるき、みんなゆっくりしていきや。
みんな は〜い。

ここは、ヒューマン通りの喫茶店、
店の入り口には

《みなさんに心から楽しんでいただけるよう
、差別する人お断りします》
と張り紙が貼ってあります。



Point ポイント

これは、身近な人権課題について学習するために創作した劇の台本です。日常生活のさまざまな場面でも、人権に関係する場面が多々あるはずです。

参加者一人一人が登場人物を演じることで、自分自身の日常生活を振り返り、すべての人が安心して暮らせる社会とはどんな社会かを考えるきっかけにしてください。

すすめ方の例

- 1 4～7人のグループをつくります。
- 2 「話のタネ」を配り、担当者が場の設定について簡単に説明します。
- 3 グループで「マスター」「おばちゃん」「なみちゃん」「まりちゃん」「カップル男」「カップル女」役を決めます。グループの人数にあわせて、二人一役にしたり、演出役を加えたりしてください。
- 4 「マスター」役（または演出家役）が中心になって、台本の読み込みをします。一度読み合わせた後、工夫しながら再度読み合わせをします。
- 5 代表のグループを選び、そのグループが全体の場で発表します。
- 6 台本読みや発表をとおして気づいたことや感じたことなどをグループで話し合います。
- 7 グループで話し合った内容を代表者が発表します。
- 8 最後に担当者から全体をとおしての感想を言って終わります。

※ 場面は続きものではありません。単独で使用することもできます。

※ 読みにくいときは、拡大してお使いください。

六 曜… 古代、中国にあった単なる占いが原形で、鎌倉時代末期から室町時代初期に伝来しました。その後変化し江戸時代の末頃、今のような形で広まったとされています。明治時代になって民間で発行される暦には六曜をはじめ多数の「日の吉凶」に関する迷信が載せられていて、それが、文明開化の妨げになるとして明治政府は一切禁止しました。

【六曜とその一般的な解釈】

六 曜	読 み 方	意 味
先 勝	せんかち、さきかち、せんしょう	急ぐことは良い。午前は吉、午後は凶。
友 引	ともびき、ゆういん	友を引く。葬式などの凶事はさける。
先 負	せんまけ、さきまけ、せんぶ	平静であることが良い。午前は凶、午後は吉。
仏 滅	ぶつめつ	万事凶。祝儀をさける。葬式、法事はかまわない。
大 安	たいあん、だいあん	何事においても吉。特に婚礼には良い。
赤 口	しゃくく、しゃっこう、せきぐち	正午は吉、朝夕は凶。火の元、刃物に要注意。



【旧暦から求める六曜】

計算のあまりによって、六曜を求めることができます。

(月+日) ÷ 6 = AあまりB 「月」「日」には旧暦が入ります。

あまり→0なら大安、1なら赤口、2なら先勝、3なら友引、
4なら先負、5なら仏滅

例)

- 1月1日（お正月）
(1+1) ÷ 6 = 0あまり2 → 先勝
- 3月3日（桃の節句）
(3+3) ÷ 6 = 1あまり0 → 大安
- 8月15日（十五夜）
(8+15) ÷ 6 = 3あまり5 → 仏滅

清め塩… 本来、仏教の教えのなかには、死者を恐れたりケガレとみなす考えはありませんでしたが、後年になって「清め塩」の風習ができたといわれています。最近ではあえて「清め塩」を使わない動きもあります。

編集後記

高知県教育委員会では、地域に根ざした身近な人権課題から本音で語り合うことをとおして、参加者にさまざまな人権課題に気づいてもらおうと高知県ならではの学習教材『みんなで作る人権学習 ～さいしょのタネをわたします～』を作成してきました。

平成15年度には「高齢者の人権」「女性の人権」「同和問題」、平成16年度には「外国人の人権」「障害者の人権」、平成17年度には「子どもの人権」「HIV感染者等の人権」と高知県人権尊重の社会づくり条例で示されている県民に身近な人権課題について、個別的な視点から学習教材を作成してきました。そして平成18年度は各人権に共通する課題や普遍的な視点から学習教材を作成しました。

今回をもって、人権学習研修マニュアル作成は終了しますが、これですべての人権について学習教材を作成したとは思っていません。4年間かけて作成した学習教材の他に、スポットを当てることのできなかった人権課題も多数存在します。

また、それぞれの人権課題は固有の課題を持ちながらも互いに重なり合い、根っこ部分でつながり、大きな差別のかたまりとして存在しています。人権課題を個別の視点で考えるだけでなく、つなぎ合わせて考えることで、その根っこ部分から個別の人権課題にせまっていくことも必要だと考えます。

人権学習研修マニュアル作成を終了するにあたって、人権課題をつなぎ合わせて考え、根っこ部分から人権を考える重要なヒントになると思い、作成委員のエピソード『父からの手紙』を掲載し、編集後記とさせていただきます。



「父からの手紙」は
研修会のまとめにも
使えるよ！！



父からの手紙

ボクは外国人ショーパブでタレントとして働く外国人女性たちとかかわることで、彼女たちや彼女たちの仕事に対する、たくさんの偏見や差別を目の当たりにしてきました。しかし、彼女たちの生活背景や国の様子、日本での仕事や生活について正しく知るための情報はなく、このことが人権課題として取りあげられることは皆無といってよいくらいです。それは、この問題が人権課題として扱われていなかったからに他ならないと、ボクは考えています。

ボクの知るタレントには、病気の親の手術代を稼ぐためや、妹や弟たちの学費、家族の生活費を稼ぐために来日している人も少なくありません。

「今までスポットの当たっていない人権課題にこそ、多くの問題がひそんでいる。」

「今まで表舞台に出ることなく苦しんできた少数派の人々の心に寄り添ってほしい。」

そんな風にボクが考えるようになったのも、彼女たちとかかわることが増えてからのことです。

ボクは、外国人ショーパブで働くインドネシア人のタレントと結婚の約束を交わしたことがあります。彼女の帰国後、ボクもインドネシアへ渡り、ご家族には結婚の許しをもらいました。しかし、ボクの父親からは「インドネシア人なんかと結婚するというのなら、親子の縁を切る。」とものすごい剣幕で反対され、その日を境に実家との連絡はぷつぷつりと途絶えてしまいました。

ちょうどその頃、地域を回る人権教育の講師を頼まれていたボクは、「ボクだけを信じて日本に来てくれる彼女のためにも、少しでも彼女やタレントのことをみんなに知ってもらって、偏見をなくしたい。」そう思うようになりました。逃げ場のない地元で自分たちのことを話すのはとても怖かったのですが、決心して話して回りました。

程なくして、つらいことは立て続けに起こりました。ボクらに対する悲しい言葉が、直接または間接的に聞かれるようになったのです。

それに続くように、彼女のお母さんの病気が悪化し手術をすることになりました。お父さんの体も弱く、学齢期の妹や弟がいる彼女は、国を離れることができなくなったのです。婿養子なら、というお誘いはありましたが、ボクの家族も両親が高齢のうえに父と兄に病気があることを考えると、日本を離れることはできませんでした。結局、ボクらの出した結論は「お互いの国で、それぞれに生きていこう。」ということでした。

誰に会っても彼女のことを聞かれることが分かっていたボクは、家に引きこもるようになりました。ボクに残ったものは、ズタズタになった人間関係とボクへのうわさ、親からも絶縁されたという絶望的な孤独だけでした。初めて「死」というものが身近に感じられました。久しぶりに外を歩くと、橋の欄干に吸い寄せられるような感覚でふらふらと下を覗き込んでいる自分がいて、我に返って驚きました。体重も2か月ほどの間に10キロ近く減り、自分自身もう限界だと感じ出した頃、ボクのなかにある種の使命感が湧きあがります。今のままなら、「やっぱり外国人タレントにだまされて。」と、タレントへの差別が広まる。ボクが偏見を広めるタ

ネになってはいけない。ボクらのことや彼女たちが背負うものについて、もう一度話して回ろう。少しでも理解してもらおう。そうしてそれがボクの生きる意味となりました。

数か月後、ボクはもう一度地域を回って話していました。思いがけないもう一つのエピソードを添えて。

そのエピソードは、11月のある日に届けられた一通の手紙から始まります。その手紙を手に入った瞬間、差出人を見なくてもそれが父の字だとすぐに分かり、胸が痛いほど動悸がしました。恐る恐る封を開けて読むと、そこにはおおよそ次のようなことがつづられていました。

『あの時はお前が辛い選択をしていると直感的に思い、何とかして止めようと勘当とまで言った。後悔している。本当は夏から何度も手紙を書こうとしたが、病気のため集中力が途切れてしまい、いつも最後まで書ききれず、この時期になってしまった。考えてみれば、お前はもう立派なおとなだ。俺はいつまでもお前を子どものつもりでいたようだ。お前の考えに任せる。俺ももう年だ。あと何回会えるか分からない。正月には、また家族で楽しく会いたい。すまなかった。』

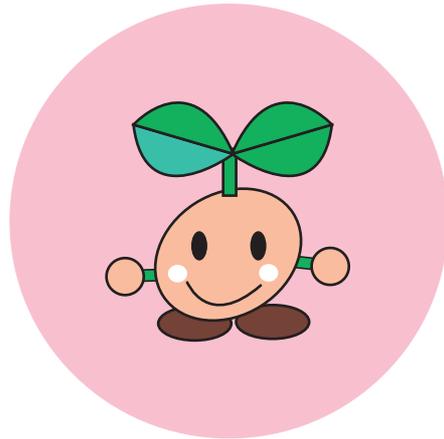
そんな内容でした。人間不信になっていたボクでしたが、父が一生懸命に書いた文字を見てボクと家族との間を隔てていた心のなかの氷が溶けました。もう孤独ではなくなったんだということと、父に与えるストレスが彼の病気を悪化させてしまったら・・・という恐怖から解放された二重の安堵で、自然と涙がこぼれていました。

ボクが経験したことは、決して外国人ショーパブで働くタレントだけの問題ではありません。すべての差別は海面から現れた氷山の一角なのです。海面下ではそれぞれの差別が一つにつながり、大きな差別の固まりとして存在しているのです。ですから、結婚差別は同和地区出身者、障害者、感染症などの病気がある方と同じように外国人の場合にも起こりうるのです。

もう、それぞれの人権課題を関連付けて学ばなければならない時期に来ているのです。ボクも、自分が差別の対象にされるなんて思いもありませんでした。でも、それはあなたもきっと同じでしょう。場合によっては、それはあなたやあなたのご家族に降りかかるかもしれません。そんなとき、学ぶことでみんなが変わっていたら大丈夫ですよ。仲間が仲間を、被差別の者が被差別の者を、親が子どもを差別して排除する。そんな地獄はもうたくさんです。どんな立場でも安心して暮らせる。こんな重要なこと、他にあるでしょうか。人権が護られること。それはあらゆる人のために。



ふりかえりシート



最後に「ふりかえりシート」に記入してもらい、研修について参加者の率直な意見や感想を教えてください。ここでは1つの例を示していますので、ねらいに応じて内容を工夫してみてください。

ふりかえりシート

(1) 今日の研修の満足度は？



(2) 「話のタネ」はどうでしたか。

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4
よくなかった あまりよくなかった よかった とてもよかった

(3) 今日の研修では、新しい発見や気づきがありましたか。

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4
まったくなかった あまりなかった まあまああった けっこうあった

(4) 今日の研修で、今後のあなたの生活や仕事に活かせることがありましたか。

1 ----- 2 ----- 3 ----- 4
まったくなかった あまりなかった まあまああった けっこうあった

(5) ひとことコーナー（感想やご意見があればお願いします）

みなさんの力をお貸しく下さい



この本をご活用いただき、「あなたの地域からのエピソード提供」(48ページ参照)、「担当者のみなさんのご意見」(49ページ参照)によって、たくさんの情報を高知県教育委員会事務局人権教育課までお寄せください。それをもとに、人権教育をすすめていくための学習教材を更に充実させていきたいと考えています。

みなさんの力をお貸しく下さい。よろしく申し上げます。

★お問い合わせ、送付先はこちらです！

住所：〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-52

高知県教育委員会事務局人権教育課

電話：088-821-4931 FAX：088-821-4559

メールアドレス：310801@ken.pref.kochi.lg.jp

あなたの地域からのエピソード提供

あなたの地域では、この本の「話のタネ」からどのようなエピソードが語られましたか？
そのエピソードをぜひお知らせいただき、「高知ならではの話題集（仮称）」づくりにご参加ください。

研修会の名前	
開催日時	年 月 日 : ~ :

こんなエピソードが語られたよ！

※提供いただけるエピソードについては、発言者の了解をお取りください。

※提供いただいたエピソードを無断で公にすることはありません。「話題集」の素材として活用させていただく場合は、再度本人に確認をとらせていただきます。

担当者のお名前		ご連絡先	
---------	--	------	--

担当者のみなさんのご意見

この本を使っていていかがでしたか？感想などをぜひお寄せください。みなさんのご意見をもとに学習教材の中身を変えたり、ホームページや研修会などで紹介して、担当者のみなさんどうしの交流にも役立てていきたいと思ひます。

学習会の名前		参加人数	
開催日時	年 月 日	:	～ :
どの「話のタネ」を使ひましたか	SEED()		
ここはもっと工夫した方がいいかも			
使ってみての感想（うまくいったところ、苦勞したところ、悩み、要望など）			
担当者のお名前		ご連絡先	

【参考文献】

- 「ワークショップは技より心」 (財) 人権教育啓発推進センター発行 2000年
「高知県の人権」 高知県発行 平成16年
「これって暴力？」 (財) 女性のためのアジア平和国民基金発行 2002年度
「市民学習シリーズ7 詩集ふるさと」 (丸岡忠雄 著) (社) 兵庫部落問題研究所発行 1979年
「津軽の子守歌」 (桜井哲夫 著) (株) 土曜美術社出版販売発行 2003年
「部落解放・人権事典」 (株) 解放出版社発行 2001年
「解放教育」 (株) 明治図書発行 2006年10月
「世間の目 なぜわたる世間は『鬼ばかり』なのか」 (佐藤直樹 著) (株) 光文社発行 2004年

資料提供 大阪府鉄道警察隊・大阪府鉄道警察連絡協議会

イラスト・デザイン 川崎敬子 小松 正恵



人権学習研修マニュアル作成委員会委員

(平成19年2月現在)

呉 静恵	家庭教育サポーター
小松 正恵	そらいろの工房 代表
鈴木 朱美	高知市同和対策課 児童厚生員
関田 浩美	高知市小中学校PTA連合会 理事
田島 真紀	NPO法人高知こどもの図書館 理事
筒井 典子	人・みらい研究所 代表
間 章	社会福祉法人高知県社会福祉協議会 施設・人材課 主任
畠中 洋行	特定非営利活動法人NPO高知市民会議 事務局長
藤川 昌文	西土佐地区人権教育研究協議会 副会長

みんなで作る

人権学習

～さいしょのタネをわたします～
Part 4

2007（平成19）年3月発行

編集・発行／高知県教育委員会事務局人権教育課

〒780-0850 高知市丸ノ内1-7-52

TEL 088-821-4931 FAX 088-821-4559

E-mail 310801@ken.pref.kochi.lg.jp

URL <http://www.pref.kochi.jp/jinkyou/>



この冊子は、資源保護のため再生紙を使用しています。